お盆・施餓鬼のご案内

施餓鬼法要は十六日十三時～

お盆（おぼん）

お盆は、八月十三日～十五日までの三日間です。

十三日の午前中にお墓参りし、ご先祖さまをお迎えします。

初盆（はつぼん・にいぼん）

お盆までに四十九日法要が済んでいる方が初盆です。

初盆になるご家庭に、お寺から「初盆棚経」に伺います。ハガキでご案内しますが、十三日午後～十五日にかけて伺います。

お施餓鬼（おせがき）

法蔵寺では、毎年八月十六日に「施餓鬼法要」を勤めます。

法蔵寺の檀家さん全ての方の塔姿を回向します。

十六日当日は、午後一時から法要です。受付は十二時からです。

受付を済ませてから法要にご参列下さい。

なお初盆の方は、法要中に「初盆特別回向」をしますので、本堂内で法要を受けて下さい。

▼法蔵寺「施餓鬼法要」

八月十六日 午後一時～

▼受付開始

十二時～ 境内テント

◎**個人地区受付・世話人地区受付・大桑倉ヶ崎受付**に分かれています。

◎封書にてご案内を受けた方は「**個人地区**」です。

◎個人受付の方は、郵便払込票もご利用出来ます。なお振り込み済の方も、受付にお寄りください。供物・マッチ等のセットをお渡しします。

▼おトーバの受け渡し

法要の後になります。

◎今年から混雑緩和のため、**大桑・倉ヶ崎地区は、境内テントでの塔姿受け渡し**になります。

◎受付は故人名ではなく、**施主名**を告げて下さい。

◎個人地区の方は十三日よりお渡しできます。

▼墓地管理料・清掃料も一緒にお納めください。（該当の方は受付簿に記載されています。）

▼車でご来寺の方

境内駐車場は、総代さま、お世話人さまに限らせていただきます。一般の方は、石段下の臨時駐車場、または交通を妨げないような駐車でお願いします。

（取りまとめの地区世話人さまも境内まで乗入れできます。）

ユネスコ平和の鐘

八月十六日　十三時～

平和を祈り鐘をつきましょう。

戊辰戦争のシンボル 復活のカシの木　剪定

法蔵寺本堂北側に、戊辰戦争の戦火をうけた「カシの木」があります。

法蔵寺が焼き討ちされた際、本堂のすぐ隣にあったカシの木も戦火に焼けました。しかし、その傷痕は新しい樹皮で覆いかぶさり、元気に復活しています。すごい生命力です。

そのカシの木も、自身の重さに耐えきれず、だんだん本堂に倒れかかって来たので、先日専門業者の手で、大枝を剪定しました。大きな木陰になっていた参道が、明るくなり、さっぱりしました。